

戦争の悲惨さと

平和の尊さを学んだ社会見学

10月2日（金）5年生と社会見学で、平和公園とこども文化科学館に行ってきました。平和記念資料館では、しおりのワークシートに従って、原子爆弾の投下日時や犠牲者数、原爆の熱線、爆風、放射線、高熱火災による被害について自分から進んで記録していきました。原爆による被害を写真や展示物や解説文から感じ取り、戦争の悲惨さや平和の尊さを学びました。

資料館を出てからは、原爆死没慰霊碑で亡くなった方のご冥福と恒久平和を祈りました。その碑文を始め、原爆の子の像や原爆ドームの世界遺産の碑、峠三吉の詩碑、被爆したアオギリなども巡り、そこに書かれている碑文を写しました。約1時間30分、しっかり平和学習をしました。

平和公園には、外国人が多く、そのことに驚いていました。広島から世界中に原子爆弾による被爆の惨禍と核兵器廃絶、恒久平和を発信していることも分かったと思います。

お弁当は子ども文化科学館前の公園で食べました。その後、入館して立体迷路やいろいろな科学体験ができるコーナーで楽しみました。

他の団体も入っていましたが、譲り合って利用していました。最後に、プラネタリウムの「秋の夜長の月ものがたり」を視聴しました。

天気もよく、しっかり学習したり楽しんだりし充実した社会見学になりました。

